

7月25日(土)

一般口頭セッション1 (207会議室)

座長: 浅井 将 (横浜薬科)

O-1 ヒト21番染色体テリトリーの核内空間配置型の分類: 4名に由来する21トリソミー細胞株を用いた個人差の検討

田辺秀之 (総合研究大学院大学・統合進化科学研究センター)

O-2 異数性胚の染色体数を正常化し移植可能胚を作製する試み

堤 真紀子 (藤田医科大学・研究推進本部・URA室)

O-3 染色体標的部位の違いがもたらす染色体消去率への影響

脇田幸子 (三重大学医学系研究科・修復再生病理学)

O-4 アレル特異的CRISPR-Cas3による遺伝子量補正を基盤としたダウン症神経病態に対する治療法の開発

幾島裕介 (大阪大学大学院医学系研究科・小児科)

一般口頭セッション2 (207会議室)

座長: 倉林伸博 (上智大学)

O-5 成人ダウン症におけるアレル特異的テロメア長・多型を用いた老化リスク判定 (長崎トライアル第4報)

大里元美 (熊本保健科学大学・医学検査学科, 熊本大学 国際先端医学研究機構)

O-6 ダウン症モデル脳血管内皮における加齢病態促進機構の解析

舟崎 慎太郎 (熊本大学・生命資源研究支援センター・分子血管制御分野)

O-7 ダウン症モデルマウスでの脳内銅蓄積に関連する遺伝子座の絞り込み

濱田昌吾 (京都薬科大学・病態生化学分野)

O-8 ダウン症モデルマウスの膀胱平滑筋における組織学的変化の解析

川崎麻己 (佐賀大学付属病院・泌尿器科学講座)

O-9 カスパーゼ14の2つの転写機構とダウン症者における乾燥肌の関係

浅井 将 (横浜薬科大学・薬学部・薬科学科, 横浜薬科大学・薬学部・漢方薬科学科)

ダウン症基礎研究会・先天性異常学会 合同シンポジウム① (ピアザホール)

「ダウン症候群におけるエピゲノム異常・エピゲノム医療」

座長: 大里元美 (熊本保健科学大学) 座長: 西村有平 (三重大学)

S1-1 ダウン症iPS細胞及びその分化内皮を用いたグローバルエピゲノミクス解析

南 敬 (熊本大学)

S1-2 ダウン症候群の神経障害改善を目指したCRISPR エピゲノム編集の基盤研究

川谷圭司 (大阪大学)

S1-3 エピゲノム編集による染色体運命の再プログラミング

橋詰 令太郎 (三重大学)

7月26日(日)

一般口頭セッション3 (207会議室)

座長: 舟崎 慎太郎 (熊本大学)

- O-10 ダウン症モデルマウスにおける脳発生異常を誘発する分子メカニズムの解析
倉林伸博 (東京大学大学院理学系研究科・附属遺伝子実験施設,
上智大学理工学部・物質生命理工学科)
- O-11 ヒト人工多能性幹細胞由来ミクログリア様細胞を含む大脳皮質オルガノイドを用いたヒト大脳皮質発達モデルの構築
原田考輝 (京都薬科大学・シナジーラボ)
- O-12 iPS細胞由来間葉系幹細胞を用いたダウン症候群の神経発達障害に対する治療法
岡本宗一郎 (大阪大学大学院医学系研究科・小児科)
- O-13 ダウン症細胞内因性・外因性要因による造血異常と分子基盤の解析
寺島 農 (東京都医学総合研究所・幹細胞制御プロジェクト)

一般口頭セッション4 (207会議室)

座長: 橋詰 令太郎 (三重大学)

- O-14 アルツハイマー病マウスモデルにおけるダウン症候群遺伝子のアミロイドβ凝集および
死亡率に及ぼす影響
石原慶一 (京都薬科大学・病態生化学分野)
- O-15 ヒト人工多能性幹細胞由来コリン作動性神経を用いたアルツハイマー病治療薬のスクリーニング
吉川勇人 (京都薬科大学・シナジーラボ)
- O-16 タウの病的修飾に関与する遺伝的背景依存性因子の探索
柳沢 大治郎 (立命館大学・薬学部・脳分子薬理学,
滋賀医科大学・神経難病研究センター)

ダウン症基礎研究会・先天性異常学会 合同シンポジウム②. (ピアザホール)

「ダウン症候群の生涯を通じた医療」

座長: 李 昌一 (神奈川歯科大学) 座長: 浜之上 はるか (横浜市立大学)

- S1-1 ダウン症候群: 周産期から小児期 小児科医としての関わり
大橋育子 (三豊総合病院)
- S1-2 ダウン症候群のライフステージを俯瞰した医療提供体制の構築
竹内千仙 (東京慈恵会医科大学附属病院)
- S1-3 高齢期ダウン症候群の課題: アルツハイマー病の診断と治療
笠井高士 (京都府立医科大学)